



『このま
まアメリカ
力言いな
りでいい
のか』と
の声があ
る。まさ

また、4月末の「平和を
考えるつどい」について言
及。「新しい人たちと共同
する条件が見えており、支
部でまんなか世代や若者と
の結びつきに光が当たり、
宣伝、対話に踏み出す支部
がうまれてきたことを次に

日本共産党香川県委員会
は18日、参院選勝利に向け
た全県決起集会を開きまし
た。

今こそ全党決起で 参院選挙勝利の流れを作 り出そう 全県決起集会

に日本共産党の出番だ」と
指摘しました。

参院選挙の取り組みにつ
いては、「白川候補の地元
として香川県党に特に大き
な責任がある。大いに宣伝
に打って出ながら、要求対
話や支持拡大の大幅な遅れ
や党勢の後退を何としても
克服、突破するために全党
決起を作り出そう」と提起
しました。

日本共産党が参議院香川選挙区で 長尾まさき氏を擁立

長尾さんは高松市出身の
36歳。香川大学を卒業後2
021年に共
産党の職員と
なり、現在は
党の香川県委
員としんぶん
赤旗香川県記
者です。

会見で長尾
さんは今回の
選挙について
物価高騰など
に伴う生活に
関わる政策が
争点とした上
で、消費税を
5%へ減税し
その後廃止を



台湾で稼働して
いる最後の原子力
発電所が5月17日
に停止し、「原発
ゼロ」が実現し
た。今後、電力の
安定供給に向けて、
再生可能エネルギー
への転換を進めて
いく。福島第一原発の事故を
受けて、「原発ゼロ」を公約
に掲げた民進党政権が順次、
運転を停止してきた。

一方、原発事故を起こした
当事国である日本は、閣議決
定された2025年のエネル
ギー基本計画が2月に発表さ
れたが、原発への依存度を高
める方向に動いている。温暖
化対策はもちろん早急な課題
であるが、今後30年以内で起
こる確率が80%の南海トラフ
地震や70%の首都直下型地震
に備えることを呼びかけなが
ら老朽化した原発を稼働させ
続けようというその矛盾。太
陽光発電や地熱発電・小型水
力発電などの再生可能エネル
ギーに適した日本の国土を生
かして安全なエネルギーへの
転換が急がれる。(C)

台湾で稼働して いる最後の原子力 発電所が5月17日 に停止し、「原発 ゼロ」が実現し た。今後、電力の 安定供給に向けて、 再生可能エネルギー への転換を進めて いく。福島第一原発の事故を 受けて、「原発ゼロ」を公約 に掲げた民進党政権が順次、 運転を停止してきた。

台湾で稼働して
いる最後の原子力
発電所が5月17日
に停止し、「原発
ゼロ」が実現し
た。今後、電力の
安定供給に向けて、
再生可能エネルギー
への転換を進めて
いく。福島第一原発の事故を
受けて、「原発ゼロ」を公約
に掲げた民進党政権が順次、
運転を停止してきた。

一方、原発事故を起こした
当事国である日本は、閣議決
定された2025年のエネル
ギー基本計画が2月に発表さ
れたが、原発への依存度を高
める方向に動いている。温暖
化対策はもちろん早急な課題
であるが、今後30年以内で起
こる確率が80%の南海トラフ
地震や70%の首都直下型地震
に備えることを呼びかけなが
ら老朽化した原発を稼働させ
続けようというその矛盾。太
陽光発電や地熱発電・小型水
力発電などの再生可能エネル
ギーに適した日本の国土を生
かして安全なエネルギーへの
転換が急がれる。(C)



定価 月100円
発行所
民主香川社
高松市藤塚町
3丁目13-14
☎(087)834-7311

「3面から」考えて、野党
間で協力しない流れも今の
政治情勢では存在します。
その他、市民と野党の共闘
を崩したい、権力をひっく
り返されたら困るので、
「反共攻撃」や「市民と野
党の共闘崩し」のネガティ
ブキャンペーンの攻撃もあ
ります。ここにきちんと論
陣を張り、デマや誹謗中傷
差別主義的発言などに対し
きちんと反論し、立場
や考え、政策をリアル
でもネット・SNSな
どでも正面から訴えて
いく。国民的な運動の
高まりと「市民と野党
の共闘」の要(かなめ)
となる日本共産党の躍
進なしには、「市民と
野党の共闘」の再構築
や前進はありません。

■6月15日(日)■ 白川よう子候補を囲む3後援会のつどい

- ◎10:00~12:00 教職員後援会
(場所:仏生山公園管理棟、白川はつ・藤森 毅 党文教委員会幹事)
- ◎13:00~14:30 女性の集い
(場所:瓦町フラッグ8F、白川よう子)
- ◎15:00~17:00 農業のつどい
(場所:JA木太支店、白川よう子・小松泰信 岡山大学名誉教授)



支持拡大・要求アンゲ
イト・SNSなどの三本柱
を皆さんとともに進めます。
党外では全くの無名の新人
です。本当に皆さんのお力
をお借りしなくてはなりま
せん。わたし自身、候補者
として全力を尽くし当選を
目指します。白川よう子さ
んをはじめとした全国比例
のベストチームの全員当選
を勝ち取りましょう。

これからの社会保障を考える 高齢化、人口減少 そして「大軍拡」の流れの中で 23

社会保障のあり方について考える会 準備会 藤井 明

5) 第2次世界大戦後の
社会保障の発展

2・「労働組合運動」抜き
には語れない第2次世界大
戦後の「社会保障」

前回の最後でも触れまし
たが、連合国側が「大西洋
憲章」その他で打ち出した
戦争目標の中に「社会保
障の重視」を明記した背景に
は、ロシア革命によって成
立した社会主義国への対抗
と言つ側面ともに、労働者
階級の歴史的な闘いと要求
がありました。

第2次大戦後の1945
年秋に結成された「世界労
働組合連盟」(世界労連)
は、その後の冷戦体制や中
ソ対立の中で複雑な組織的
経過をたどりましたが、1
953年に採択した「社会
保障綱領」には、社会保障
について次のような記述が
あります。

・真の社会保障は、自己の
労働によつて生活するすべ
ての人間とその家族、並び
に、一時的、もしくは恒久
的に労働しえない者に対し
て法律が保障する基本的な
社会的権利とみなされなけ
ればならない

・社会保障を受ける権利は、
人種、国籍、宗教、性、年
齢もしくは職業のいかなる
区別もなく、全ての者に適
用されなければならない。

一般に社会保障は、被保
険者からいかなる分担金を
取ることもなく、国家、も
しくは経営者、もしくは両
者によつてまかなわれなけ
ればならない。

労働組合は、労働条件の
みを闘争の課題とするので
はなく、社会保障の充実に
もその力を発揮しなければ
ならないとしたこの綱領は
その後の各国の労働組合運
動に大きな影響を与え、日



本でも1958年に、労組
や民主医療機関連合会(民
医連)などが中心となつて
「中央社会保障推進協議会」
(社保協)が結成されまし
た。その後、臨調行革路線・
労働運動の右傾化・総評の
解散(1989年)、県評・
地区労の消滅などで困難を
抱えた時期もありましたが、
全国労働組合総連合(全労
連)その他の支援の下、引
き続き、多様な民主団体や
住民を巻き込むかたちで社
会保障の充実と発展に向け
た運動を展開しています。

なお、社保協は全都道府
県に支部を有し、ここ香川
でも、香川県労連・香川県
保険医協会・医療生協・民
医連・民商・年金者組合・
きょうさん・新日本婦人
の会・生活と健康を守る会
など多様な団体の参加の下、
宣伝・署名、自治体キヤラ
バンや行政との懇談・交渉
などが取り組まれています。